

- ② 充実する市立病院の医療体制
- ③ 地震への備えを見直そう
- ④⑤ **特集** 安心して暮らせるまちに  
交通死亡事故ゼロを目指して
- ⑥⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



## 思いを乗せ 青空に舞う

道行く人々を楽しませる南毛利地区の風物詩

### 森の里鯉のぼりまつり



森の里地区では、約200匹のこいのぼりを飾ります。

《期間》 5月4日まで

《場所》 若宮公園  
調整池付近他で見られます。

問 森の里公民館 ☎250-5262

問 南毛利公民館 ☎248-4309

木々が芽吹く5月、そよ風は時折、草花の香りを運んで来ます。風を吸い込み、大きく膨らんだたくさんこのぼり。爽やかな初夏の空を心地良さそうに泳ぐコイの姿に、子どもたちは目を輝かせています。

恩曾川の地蔵橋親水広場では2013年に、市内外から寄付されたこのぼりを川沿いに飾り「南毛利地区鯉のぼりまつり」が始まりました。主体となったのは、「恩曾川をきれいにする会」の皆さん。感染症の影響で開催を見送ってききましたが、再開を望む多くの声を受け、3年ぶりに開催することになりました。掲げられた約150匹のこいのぼりは、会の皆さんが「見る人を笑顔にしたい」と、一つ一つ飾り付けたものです。

皆さんから贈られ、地域の人の手で飾られ、道行く人の目を楽しませている色とりどりのコイたち。人々の思いを乗せて、悠々と青空を舞っています。

恩曾川のこいのぼり  
3年ぶりに再開  
5/6まで